

上志津まちづくりだより

発行責任者：会長 苅宿 務

編集：広報部会

令和 元年 10月

第20号

大いに盛り上がりました

第19回 志津まつり 8月24日(土)～25日(日)

夏の最後を締めくくる志津まつり、今年で19回を迎え、地元ですっかり定着しました。盆踊りは、なかよし太鼓による迫力ある演奏でスタートし大いに盛り上がりました。来年はいよいよ記念すべき20回。盛大にいきますので、皆様また大いに盛り上げてください。



水道道路に並ぶ神輿は見事です。



なかよし太鼓による笛太鼓演奏で盆踊りスタート



志津中吹奏楽部、上小金管部の皆さん、毎年素敵な演奏ありがとうございます。

上小体験夏キャンプ 2019

今年で4回目となる上小体験夏キャンプですが、今年は8月31日（土）9月1日（日）に上志津小学校で行いました。

昨年度の7月中旬の猛暑の中での開催を避けるため、スタッフで議論を重ね、スケジュールと実施時期の見直しを行いました。

子どもたちは、全学年対象の1日目の流しそうめんに170名、高学年が参加する夏キャンプには30名が参加してくれました。

まち協と保護者からもたくさんのお手伝いに来てもらいました。子どもたちも、この経験は忘れないでしょう。



流しそうめんのうつわを自分で作る



待ちに待った流しそうめん



まち協畑で採れたじゃがいもでじゃがバター



今年もこんなに来てくれた流しそうめん



1日目の午後からキャンプスタート!



グループで班名を考え中



飯ごうでご飯、火加減どう?



カレーも出来上がり!



火を囲んでやりたい自分の発表!

じゃがいも収穫

7月13日（土）、小雨で天気が危ぶまれる中、じゃがいもを収穫しました。

3月に植えたたねいもが、4か月で大きくそだちました。

収穫祭では掘りたてのじゃがいもで、カレーやポテトチップをつくり、みんなでおいしくいただきました。



本所防災体験ツアー

7月14日（日）本所防災館にて40名が、防災について学ぶことができました。

暴風雨体験は風速30m/s、参加者からは「何も見えない、聞こえない、息もできない」等の感想を聞くことが出来ました。

その2か月後の9月9日、台風15号が上陸し、千葉市では体験を大幅に上回る最大瞬間風速57.5m/sを経験しました。

関東では観測史上1位という強烈な台風で、千葉県に大きな爪痕を残しています。



台風で変わってしまった風景

台風15号が通過した翌日、京成本線の車窓を眺めていると印旛沼湖畔のいつもの見慣れた風景に違和感が。

4本あるはずのポプラの木が2本になっていました。後日様子を見にいくと、両端の木が、文字通り『根こそぎ』倒されており、台風のすごさを改めて感じました。ここまでの大木に育ち、印旛沼のシンボルとなっていた4本のポプラの木。残った2本は台風15号に耐えた復興の象徴として、元気に育ってほしいと願います。



4本ポプラの木の写真は無いが、過去に撮った写真を引っ張り出してみました。あらためて残念に思います。



編集後記

当まち協を通じて、防災訓練や上小体験夏キャンプ、本所防災体験ツアー等多くの訓練に参加してきました。

編集中の9月末、長引く大規模停電による避難生活が連日報道されており、長期化する停電の備えについては一度も気にしたことがありませんでした。今回を教訓とし、今後の課題として訓練に取り入れていければと思います。

広報部 樋口